

DV被害女性プログラム



◆ プログラムの特徴

被害にあった女性たちがDVを見抜くチカラをつけ、自分自身の人生を選び取るために学ぶプログラムです。DV加害者プログラムを長年実施してきたアウェアならではの内容です。

★ 参加対象者

☆ パートナーがアウェアの加害者プログラムに参加している人

☆ DVでつらい思いを抱えている人
(からだへの暴力だけがDVではありません)

☆ もしかして私のほうがDV加害者ではないかと悩んでいる人

☆ 夫婦にDVの問題はあるけれど、離婚・別居はまだ決断していない人

☆ 夫婦にDVの問題はあるけれど、何とかもう少し夫婦としてがんばってみたいと考えている人

☆ 離婚・別居したけれど、元夫と子どもの面会交流の問題を抱えている人

☆ 離婚・別居したけれど、子どもを被害者にも加害者にもさせたくない人



◆ プログラムの実施

毎月第2・第4火曜日と第3日曜日に実施しています。

参加費は1回2,000円です。参加を希望する方は事前面談を1回受けていただく必要があります。

◆ 個人面談

当プログラムに参加しない場合は、定期的な個人面談をお勧めします。

その他の会・講座



◆ DV防止講座

アウェアのDV加害者プログラムや被害女性プログラムについて説明したり、DV加害者プログラムに参加している男性が、自らの体験と気づきを語ったりする一般公開講座を開催します。

◆ アウェア・サロン

さまざまなテーマで講座や会を開きます。遠方の方もパソコンやスマートフォンを使ってオンラインで参加していただけます。

DV加害者プログラム(男性向け)



◆ プログラムの特徴

毎週2時間52回以上通うプログラムです。治療ではありません。カウンセリングでもありません。グループで行う教育プログラムです。カリフォルニア州認定のプログラムを応用しています。女性ファシリテーター(プログラムの知識と技術をもって、目的に向かってプログラムを進行する役割の人)が実施し、DV被害者の代弁もします。

★ プログラムの対象者

☆ DVをやめたいという意思をもつ人

☆ 精神疾患がない人

☆ アルコールや薬物依存症ではない人

☆ パートナー面談が可能な人(参加にはパートナーの同意が必要です)

☆ パートナーがアウェアでケアを受けることに協力できる人



◆ 教育プログラム

DVは「犯罪」であり、相手を「力で支配する」ために手段として「自分が選択した」行為であることに気づき、その「責任を取る」ことを目指します。暴力ではない他の方法を使えるように学びます。

◆ プログラムの実施

グループは土曜日の午後(3~5時)と(6時~8時)、日曜日の午後(3時~5時)の3つです。参加費は1回3,000円です。参加を希望する方には事前面談を3回受けていただけます。1回の面談は約1時間で、料金は8,000円です。パートナーへの面談は約2時間で、料金は10,000円ですが、これは男性にお支払いいただけます。

◆ プログラムで学ぶこと・話し合うこと

- DVは犯罪であること
- 暴力は自分の選択であること
- DVは力による支配であること
- 暴力のサイクル
- タイムアウト
- 暴力の種類
- 感情的暴力
- 性的暴力
- 参加者のケース・スタディ
- ジェンダー・バイアス
- 特権意識
- 相手の気持ちや痛み
- 怒りをもたらす考え
- 被害者から直接体験談を聴く
- 相手を尊重すること
- 子どもへの影響
- 子育て
- 共感
- 自己決定権
- 率直な話し方
- 相手を理解しようとする聞き方
- ほか

虐待親プログラム



DVと子育てを学ぶ12回集中プログラムです。

DVと親の言動が子どもに及ぼすマイナスの影響への気づきと健康的な子育てと親育ちへのサポートをします。

aware
アウェア

DV加害者プログラム

DV被害者支援のひとつの方法として実施する加害男性向けプログラム

DV被害女性プログラム

被害にあった女性がDVを見抜いて自分の人生をとり戻すチカラをつけるためのプログラム

デートDV防止プログラム

若者が相手を尊重する健康で対等な関係をつくるためのプログラム

アウェアとは英語で「気づく」という意味です。



Tel:(03)6272-8770 Fax:(03)6272-8771
Eメール:info@aware-jp.com ホームページ:https://aware-jp.com

アウェアの本・DVD



● 愛を言い訳にする人たち - DV加害男性700人の告白

山口 のり子 著

14年間にアウェアに面談に来た人と加害者プログラムの参加者、合わせて700人の男性が語ったことをもとに、DVの本質と加害者の実体を明らかにした本。
(1,900円＋税 梨の木舎)



● あなた自身を抱きしめて - アメリカの被害者・加害者プログラム

山口 のり子 著

アメリカの30年に及ぶDV対策の歴史と経験に学ぶために、あらゆる方面での取り組みを紹介。日本がめざすべき方向を考えるためのヒントがいっぱい。
(1,700円＋税 梨の木舎)



● 愛する、愛される - デートDVをなくす・若者のためのレッスン'

山口 のり子 著

若者たちが健康で気持ちのいい、相手を尊重する人間関係を築くための本。漫画のケース事例、DV行動のチェック・リスト、被害にあったときの選択肢などを紹介。
(1,200円＋税 梨の木舎)



● デートDV防止プログラム実施者向けワークブック

山口 のり子 著

ロールプレイを含めた3時間のワークショップ形式のプログラムを紹介。配布資料付きで具体的な内容。
(1,000円＋税 梨の木舎)



● 恋する前に - DVしない・されない10代のためのガイドブック

バリー・レヴィ 著 山口のり子 / 小野りか 訳

デートDVの具体的事例、当事者(加害者・被害者)からのメッセージ、健康な関係とは?など若者にとって知りたいことがいっぱい。
(1,500円＋税 梨の木舎)

▲上記の書籍に関するご注文は梨の木舎(Tel:03-6256-9517 / Fax:03-6256-9518)まで
▼下記の本・冊子・DVDのご注文・お問合せはアウェアまで



● デートDV対応の手引き

教職員向け手引き書。デートDVの基本的な知識と情報、事例、Q&A、当事者に対応する際の留意点、関連する法律などを掲載。
(800円＋税 アウェア)



● 2作目製作中! 教育ビデオ

「デートDVのない、尊重のある関係をつくる(仮題)」制作・アウェア

デートDV再現ドラマ入り。デートDVとはなにか、その要因、DVしない・されない・加害に負担しないために知っておくことなどを具体的に学べるDVD。
(価格未定 アウェア)



● DVって何だろう? - DVをしてしまった男性たちからのメッセージ

アウェアのDV加害者プログラムに通う男性たちが語る体験と気づきの記録
(800円 税込み アウェア)



● DV加害者プログラム資料集

翻訳・アウェア

カリフォルニア州のDV加害者プログラム・ファシリテーターたちの知恵と工夫の結集の資料集。
(4,000円＋税 アウェア)

プログラム実施者の養成



① デートDV防止プログラム・ファシリテーター(実施者)養成講座

年に1回実施しています。高校などでプログラムを実践できるよう、基礎からじっくり学べる講座で、前期3日間、後期3日間です。修了された方で希望する方は、アウェアの認定者としてプログラムを使って防止教育を実施することができます。

② DV基礎講座

①の養成講座の前期1日目と2日目、後期1日目と2日目の計4日間です。DVとデートDVの基礎を学びます。加害者プログラム研修への第一歩です。

③ DV被害女性プログラム・ファシリテーター養成講座

(①か②の講座修了者のみ受講できます)

講座は前期と後期があり、各2日間(土・日)です。修了者はアウェアの教材を使ってプログラムを実施することができます。

④ DV加害者プログラム研修

(上記DV被害女性プログラム・ファシリテーター養成講座修了者のみ対象)

【研修Ⅰ】(3日間) DV加害者プログラムについての基礎的講座
【研修Ⅱ】(3日間) プログラムの教材とその使い方を学ぶための講座
【研修Ⅲ】(100時間以上) DV加害者グループの見学と実習

講師・ファシリテーターの派遣



★「DVとは?」、「DVの要因・背景」、「DV加害者」、「DV加害者プログラム」、「DV被害女性プログラム」などについて話す講師を派遣します。

★ デートDV防止プログラム・ファシリテーターを学校や大学へ派遣します。プログラムは90分が基本ですが、柔軟に対応します。クラス単位でも学年単位でも実施します(詳細は相談に応じます)。

★ 一般市民向け講座や教職員向け研修会などで、デートDVや防止プログラムについて話す講師を派遣します。

冊子パンフレットの制作請負



★ 県や市、教育委員会などのご要望に応じて、デートDV予防のための若者向けパンフレットを、普及版(基本の原稿)を使用して格安でお作りします。表紙には県名や市名が、裏表紙には相談先が掲載されます。高校生向け、中学生向けのほか、成人式参加者向けなどがあります。冊子で納入するほか、ホームページ掲載用にデータ納品も可能です。

★「教職員向けデートDV対応の手引き」の冊子も普及版があります。

*お見積もり等、ご遠慮なくお問い合わせください。



デートDV防止プログラム



◆ デートDVとは

DVは大人だけの問題ではありません。若者たちの交際でもおきています。デート相手にするので「デートDV」と呼びます。アウェアは、若者たちがデートDVをする人にもされる人にもならないように、相手を尊重する関係を学ぶプログラムを提供しています。

◆ プログラムの内容 (ロールプレイとグループワークを含めて)

1. 「デートDV」ってなに?

- ◆ 自分の意識をチェックしてみよう

2. DVは「力と支配」

- ◆ 力で相手を支配しようとするのがDV

3. デートDVをしない・されないために気づくことと学ぶこと

- 【気づくこと】 ・「力と支配」はまちがっていることに気づく
・暴力を甘くみる風潮に気づく
・女らしさ・男らしさの思い込みに気づく
- 【学ぶこと】 ・自分で選ぶ自分らしさ
・相手を対等・平等な人として尊重すること
・性行為を含めた自己決定
・怒りを態度・行動で表さない
・自分の感情を相手のせいにはしない
・共感すること



4. 問題を抱えている友だちへのサポート

- ◆ 暴力的態度の見分け方
◆ もし、あなたの友だちがデートDVされていたら・していたら

★ プログラムの対象者

☆ 小学生・中学生・高校生・大学生・専門学校生 など

◆ プログラムの時間

通常は90分～120分で行いますが、ご要望に応じ柔軟に対応します。

受講した参加者の声



DVはなぐったりけったりということだと思っていたけど、言葉や態度のDVもたくさんあることがわかった(小学生女子)



DVはだれもが被害者にも加害者にもなると実感した(中学生男子)



自分の気持ちを暴力でなく言葉で伝えることが大変だけど大事だとわかった(高校生男子)



自分の中に「男らしさ」と「女らしさ」の決めつけのあることがわかった(大学生女子)

